

エポマリン FW100上塗

分類No. N03031

系 統

エポキシ系塗料

用 途

清水タンク用防食塗料

適用部位

飲料水タンク、清水タンク、蒸留水タンク

特 徴

- 1) 多液形塗料である。
- 2) 飲料水の水質に悪影響を及ぼさない。
- 3) 耐清水性に優れている。
- 4) 長期防食性に優れている。

塗装方法

エアレススプレー(チップNo. 163T-623/723)
シンナー希釈率: 0-5% (外割り)

シンナー

シンナーNo. 30

色

グレー

取得認定

JWWA K135-1989

混合割合

2液形 (A:硬化剤=7:1 重量比)
20kgセット (17.5kg+2.5kg)

可使時間

10℃	20℃	30℃
16 時間	8 時間	6 時間

膜厚・塗付量

乾燥膜厚	125 μm
ウェット膜厚	211 μm
理論塗付量	0.280 kg/m ²

乾燥時間 (備考参照下さい)

	10℃	20℃	30℃
指触乾燥	2 時間	2 時間	1 時間
硬化乾燥	16 時間	10 時間	8 時間

塗装間隔 (同種塗料間)

	10℃	20℃	30℃
M I N	24 時間	16 時間	12 時間
M A X	7 日	7 日	7 日

安全・取り扱いの注意事項

塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細につきましては、SDS(製品安全データシート)を別途御参照下さい。

備 考

- ① 混合比を正確に、良く攪拌してご使用下さい。
- ② 注水までは換気条件下で7日以上(20℃)の養生を行って下さい。
- ③ その後、アク抜きを充分に行って下さい。少なくとも、2日以上の漲水を3回以上繰返しアク抜き後、ホースによる水洗を行って下さい。
但し、アク抜きの効果は 塗装膜厚、乾燥条件、温度その他により変動しますので、更にアク抜き作業の繰返しが必要な場合があります。
- ④ 低温形硬化剤を用意しております。
- ⑤ 上記乾燥時間は標準乾燥膜厚125μmでの数値を示しています。
塗装膜厚により異なる場合がありますので御注意ください。
- ⑥ 理論塗付量はISO3233:1998から算出しております。